日本語の自動詞、他動詞習得ルートとそれに適した指導方法

県立広島大学 中石ゆうこ

自己紹介

・個人の関心 日本語の対のある自動詞、他動詞の習得研究 日本語学習者の自動詞、他動詞習得に関する苦労を取り除きたい。

・共同研究 日本語のオノマトペの習得研究 外国につながる児童の語彙習得

- O. 本日のテーマ : さらに難しくしていませんか、自動詞・他動詞?
- 学習者
 - (1)*肉をフライパンに入ります。(英語母語学習者・中級)
 - (2) [発表の前に]*それでは、始まります。(中国語母語学習者・上級)
- 教師

「(対のある)自動詞、他動詞は難しい」

→対のある自動詞、他動詞の問題を解きほぐしてみよう。

O. 本日のテーマ : さらに難しくしていませんか、自動詞・他動詞?

- 1. 日本語教育における自動詞、他動詞の問題(教師の悩み)
- 2. 形の問題
- 3. 意味の問題
- 4. 自動詞、他動詞の習得ルート
- 5. まとめ
- 6. 今後の展望: 教材化

1. 日本語教育における 自動詞、他動詞の問題 教師の悩み

1. 日本語教育における 自動詞、他動詞の問題

中石(2005a:未公刊) 日本語教師へのインタビューより

- 自動詞、他動詞の区別の仕方、形の覚え方を聞かれる。形
- 数が多く、負担になる。形
- 説明が抽象的になるので、具体例を聞かれる。意味 小林(2001)
- 語彙が覚えられないで、不正確な時期を過ごす。

 形
- 特定の文型で自他を捉え、辞書形の対応に戻せない。形

(例:消えている—消した → 消える—消す)

-eru(例:開ける)を-u(例:開く)の可能形だと勘違いする。形

1. 日本語教育における 自動詞、他動詞の問題

まとめ

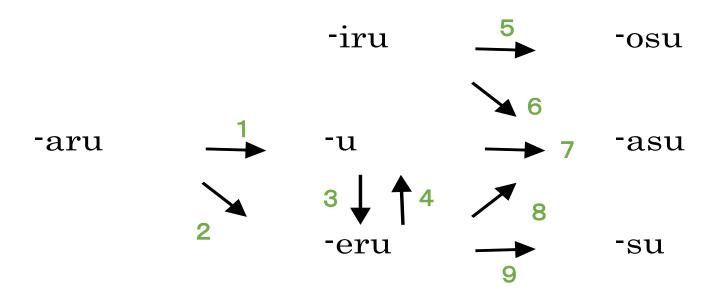
(1)形:数が多く、区別して形を記憶するのが大変である

(2)意味:意味が抽象的で良く分からない

2. 形の問題:

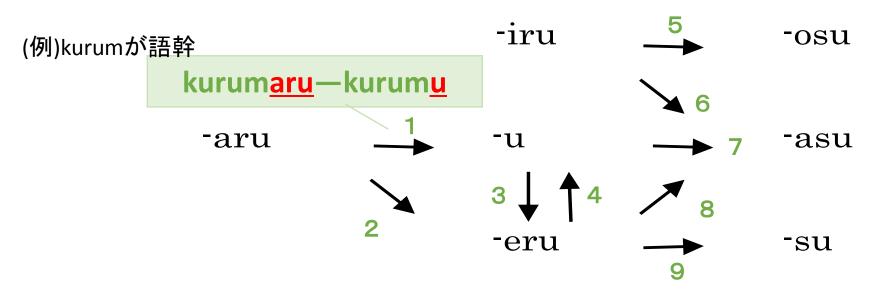
区別して形を記憶するのが大変

自動詞 → 他動詞 (9つのパターンがある。)

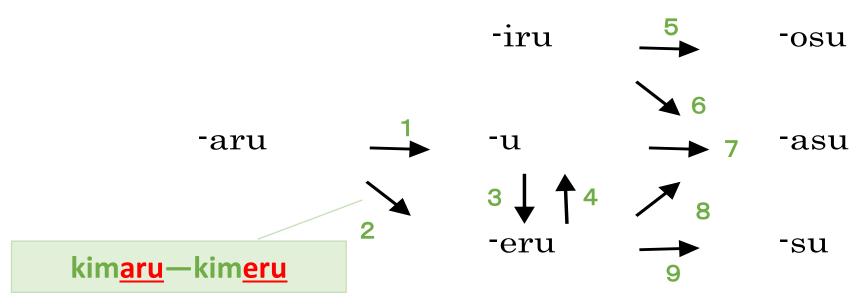


佐久間(1966)を一部改変

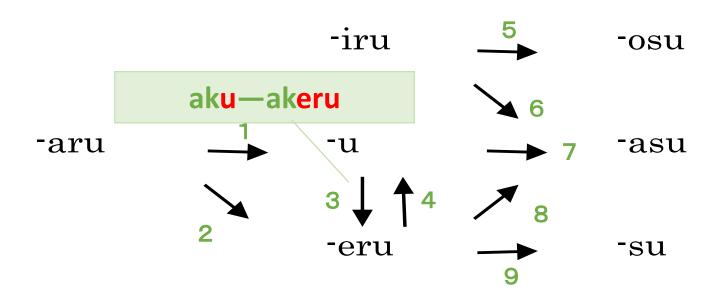
語幹が共通で、それ以外の部分が異なる自動詞、他動詞



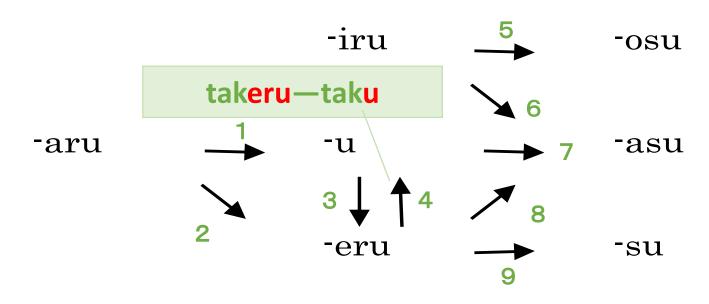
佐久間(1966)を一部改変



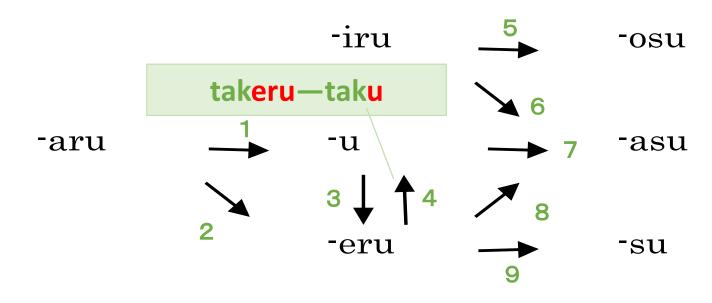
佐久間(1966)を一部改変



佐久間(1966)を一部改変



佐久間(1966)を一部改変



佐久間(1966)を一部改変

そのまま教えるのは難しい。

言えること: 自他が対応する時、-suは他動詞、-aru、-iruは自動詞

学習者の運用を見てみると...

自動詞、他動詞の対の片方しか使わない学習者がいる。

(中石 2005b)

(例) *ペンを鉛筆に(かわる)。

*お金を(かわって)、財布に入れます。

時間は(かわらない)んです。

自動詞、他動詞のどちらを使うかは、ペア(動詞対)によって異なる。

学習者の運用を見てみると...

自動詞、他動詞が活用形で役割分担している場合がある。

(中石2004, 2005b)

(例)*行くところを(きまる)んです。

辞書形—自動詞

*時間を(きまる)。

食べ物が(きまらない)。

ない形―自動詞

*行くところを(きまらない)でください。 食べ物を(きめて)、先生に言います。 テ形―他動詞 時間を(きめて)ください。

対のある自動詞、他動詞のうち得意な一方で多くの場面をカバーしている習得段階が存在する。

語彙が覚えられないで、不正確な時期を過ごす。(小林2001)



記憶を助ける方法

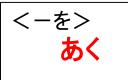
色分けをして、自動詞、他動詞を表示してみてはどうか。

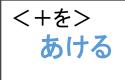
中石(2017a)色分けは、自動詞、他動詞の区別を助けるのか?

【目的】自動詞・他動詞の区別について、色分けの効果を明らかにする。

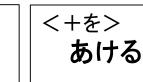
【対象】87名(中級以上、母語:中国語、タイ語、ベトナム語、インドネシア語)

【方法】色分けしたカード or 色分けなしのカード(いずれも同じ自他動詞 15対)で記憶してもらい、学習前と後で伸びを見る





VS | <-を> **あく**



【結果】色分けしたかどうかで、伸びに差がない 【さらに分析した結果】

多くの語を覚えなければならない学習者は、色分けした場合、正答数が伸びる群と、伸びない群があった。

→学習者によっては、色分けが負担?

【追加の調査】

色分けの好み:





(B) < -を> **あく**

<+を> **あける**

- (A)自動詞=赤、他動詞=青 43名
- (B)自動詞=青、他動詞=赤 48名
- →色分けの好みが合わない学習者には、色分けカードが負担だった?

2. 形の問題 2-2. 他の形式との紛らわしさ

学習者の自動詞、他動詞に関する誤用【自他の誤選択】

(3) *金づちだから, 体が<u>浮かべない</u>。 →(正) **浮かばない**

(中石収集データ, 中国語・上級)

- (4) *(初対面の会話でしたが、)<u>盛り上げました</u>。→(正)<u>盛り上がりました</u> (中石収集データ, 母語不明・レベル不明)
- (5) *このカバン、たくさん物が<u>いれる</u>そうだね。→(正) はいる (都築2001, 母語不明・上級)
- → 学習者は、eru動詞と可能形とを混同しているのでは?

2. 形の問題 2-2. 他の形式との紛らわしさ

中石(2010) 学習者は、eru動詞と可能形とを混同しているのでは?

【目的】

eru動詞(例:届ける、数える)は可能形と判断されるのか。

【対象】

中国語を母語とする学習者 19名

(日本語能力試験 1級 15名、2級 4名)

【方法】

動詞を読み上げ、可能の形かどうか答えてもらう。

2. 形の問題 2-2. 他の形式との紛らわしさ

【結果】

「可能形ですか。」 という質問に「はい」 と答えた学習者の割合

赤字-対がある他動詞 黒字-対がない他動詞

動詞	%	動詞	%
かぞえるとどける	47.6	せめる	14.3
ひねるまげる	33.3	すてる	9.5
なげる ひろげる みつける	28.6	くらべる	5
きめる	21.1	しらべる はじめる まとめる	4.8
こたえるわすれる	19	もとめる	O

2. 形の問題 :他の形式との紛らわしさ

【結果】

- •可能形と間違えられる-eru動詞がある。
- 対があるかどうかに関係ない。
- 動詞によって、可能形と勘違いしている学習者の割合は異なる。

2. 形の問題

:他の形式との紛らわしさ

eru動詞を学習者が可能性と捉えているならば、(3)から(5)と(6)の誤用が地続きになる。

(3)*金づちだから、体が浮かべない。【自他の混同】

(中石収集データ, 中国語・上級)

(4) *(初対面の会話でしたが、)盛り上げました。【自他の混同】

(中石収集データ、母語不明・レベル不明)

(5) *このカバン、たくさん物がいれるそうだね。【自他の混同】

(都築2001,母語不明・上級)

(6)*そして一生<u>忘れない</u>ほど深い印象が残されました。【可能形の不使用】

(寺村1990 母語不明・レベル不明)

小林(2001) -eru(例:開ける)を-u(例:開く)の可能形だと勘違いする。

3. 意味の問題: 抽象的で良く分からない

3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

日本語初級クラスにおける説明

(1)

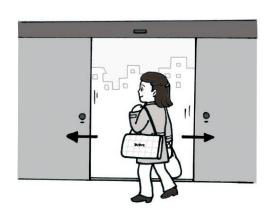
自動詞「ドアが開きました。」他動詞「ドアを開けました。」

(2)

自動詞「車が止まりました。」 他動詞「車を止めました。」

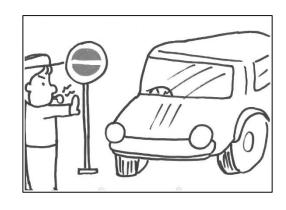
自動詞=自然現象(・一人で行う行為)

他動詞=人が働きかける行為



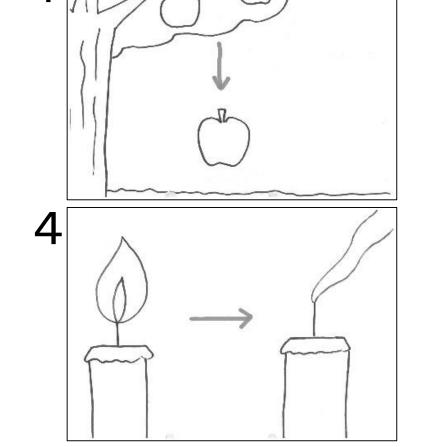


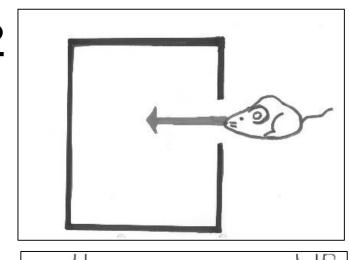
左右の絵:みんなの教材サイトより

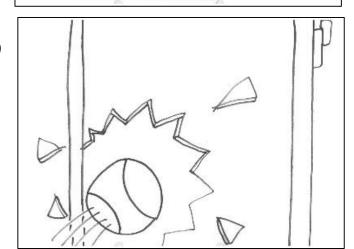


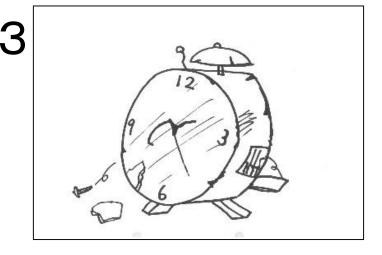
3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

「それでは、絵を見て練習してみましょう。」









3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

(意味1)

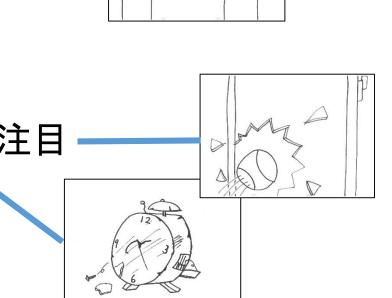
自動詞=自然現象、他動詞=人が働きかける行為

(意味2)

ある変化について

自動詞=変化の結果に注目、他動詞=行為に注目

意味2が説明されないままになっていないか。



3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

意味2が説明されていない場合、一部の「~ている」文は意味不明。

(1)看板が倒れている。

(看板が自然に倒れる)

(2)木が枯れている。

(木が自然に枯れる)

(3)店が閉まっている。

(店が自然に閉まる?)

(4)テレビがついている。

(テレビが自然につく?)

(5)魚が焼けている。

(魚が自然に焼ける?)

(6)タピオカが入っている。

(タピオカが自然に入る?)

3. 意味の問題 3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

2つの自動詞の意味の違いとは? (意味1)参与者の数が1つ X 自動詞=自然現象

(意味2)参与者の数が2つ X → Y ある変化について <働きかける行為> 自動詞=変化の結果に注目、他動詞=行為に注目

3. 意味の問題 3-1.自動詞文・他動詞文の2つの意味

(意味2)参与者の数が2つ

 $\mathsf{X} \longrightarrow$

<働きかける行為>

しかし、構文的には1つ 働きかけられる対象が主語

[他動詞文]

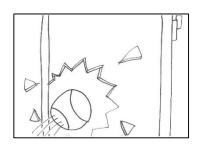
誰かが窓を割った。

誰かが時計を壊した。

[自動詞文]

窓が割れた。

時計が壊れた。





3. 意味の問題 3-1. 意味2を教えた上での問題

(意味2)

ある変化について

自動詞=変化の結果に注目、他動詞=行為に注目

「お茶が入りました。」

「いい店が見つかりました。」

「やったのは私です。私は行為に注目したい。」

3. 意味の問題 3-1. 意味2を教えた上での問題

言語によって、表現の志向が異なる。 池上(1981)「する型言語」と「なる型言語」

(1) 出発の日が決まった。

We have decided the date of our departure.

(2) この千円札, くずれますか。

Can you break this 1,000 yen bill for me? (吉川1995:193)

3. 意味の問題 3-1. 意味2を教えた上での問題

第二言語習得研究でも、意味2が難しいと言われている。

- ・ 小林(1996) 変化の結果を表わす自動詞が難しい。
- ・守屋(1994) 人為的な変化の結果、特に行為者が分かる場合に自動詞を用いるのが難しい。
- 杉村(2013) 中国語を母語とする学習者は、事態の動作主が特定の場合は、 自動詞を選択しにくい。
- Shirai & Luk (2012) 中国語を母語とする学習者は、事象に動作主が暗示されている場合、受動態を使用する傾向がある。
- →人の行為が暗示される事象なのに、変化の結果を自動詞で表現するのは難しい。

4. 自動詞、他動詞の習得ルート

4. 自動詞、他動詞の習得ルート

小林・直井(1996) 自動詞、他動詞の習得段階→伊藤(2012)が改訂

範疇	段階	上位分類
形態論	1	語彙を選択する(語幹を含む)
	2	格助詞を選択する
	3	正しい活用形にする
意味論	4	文法的で意味が通じる文を作れる
語用論	5	日本語として適切な表現形を選ぶ

伊藤(2012) 習得段階にKYコーパスでのCLの使用を当てはめて分析 ×誤用数3以上、△誤用数3未満、〇誤用なし、一使用なし

範疇	段階	上位分類	中下	中中	中上	上	上上	超
形態論	1	語彙を選択する(語幹を含む)	Δ	Δ	Δ	×	×	Δ
	2	格助詞を選択する	_	Δ	0	0	Δ	0
	3	正しい活用形にする	Δ	×	Δ	0	×	0
意味論	4	文法的で意味が通じる文を作れる	Δ	Δ	Δ	Δ	×	×
語用論	5	日本語として適切な表現形を選ぶ	_	×	×	Δ	0	0

上級では、形態論の誤用が減っていく。

伊藤(2012) 習得段階にKYコーパスでのCLの使用を当てはめて分析 ×誤用数3以上、△誤用数3未満、〇誤用なし、一使用なし

範疇	段階	上位分類	中下	中中	中上	上	上上	超
形態論	1	語彙を選択する(語幹を含む)	Δ	Δ	Δ	×	×	Δ
	2	格助詞を選択する	_	Δ	0	0	Δ	0
	3	正しい活用形にする	Δ	×	Δ	0	×	0
意味論	4	文法的で意味が通じる文を作れる	Δ	Δ	Δ	Δ	×	×
語用論	5	日本語として適切な表現形を選ぶ	_	×	×	Δ	0	0

上級では、形態論の誤用が減っていく。→上級でも形の誤用が見られる。

中石(2004b)

【目的】対のある自動詞、他動詞の習得の過程を明らかにする。

【材料】3年間の日本語学習者発話データ

(=C-JAS:中国語・韓国語母語の日本語学習者縦断発話コーパス)

【学習者の属性】中国語母語話者(CL)3名、韓国語母語話者(KL)3名 初回の日本語学習歴3-4か月

【対象】「つく—つける」、「きまる—きめる」、「かわる—かえる」

【結果】各動詞対の使用の経過は以下のようになった。

「つく一つける」

主に定型表現(例:気をつけて、気がついた、ケチをつける)

「きまる―きめる」

CL 1名、KL 2名 「きめる」しか使用しない。

CL2名、KL1名「きめる」のみ使用から、併用に移行。(時期は様々)

「かわる―かえる」

CL 2名、KL 1名「かわる」しか使用しない。

CL 1名、KL 2名「かわる」のみ使用から、併用に移行。(11か月~16か月)

【結果】各動詞対の使用の経過は以下のようになった。 「つく―つける」 定型表現 「きまる―きめる」 他動詞から自動詞 きまる きめる > きめる 「かわる―かえる」 自動詞から他動詞 かわる ≧ かわる かえる

【結果】各動詞対の使用の経過は以下のようになった。

「つく一つける」

定型表現

「きまる―きめる」 他動詞から自動詞

きまる

きめる > きめる

「かわる―かえる」 自動詞から他動詞

かわる ≧ かわる

かえる

使用されたイン ターネットサイト数 (2004年7月調べ) 単位(千)	テレビ番組頻出順 位 国語研(1997)
きまる <きめる	きまる くきめる
3073 3929.8	253位 166位
かわる>かえる	かわる>かえる
8183 4607	184位 312位

動詞対毎にルートを進むのではないか。(※動詞対の位置はイメージ)

自動詞 他動詞 の習得度合

目標2

自動詞・他動詞の選択(表現 きまるーきめる 志向)が日本語母語話者と一致 かわるーかえる

目標1

自動詞・他動詞が揃う

そだつ-そだてる

とどく—とどける

• 自動詞、他動詞の指導で、目標1と目標2のどちらを目指すのか。 (例)正しい方を選んでください。

> 自宅に(*届けた)書類を持って来てください。【自他の誤選択】 (1)届いた (2)届けた

(誤答の説明)

(可能性1) 行為なので、他動詞がふさわしいと思った。→目標2

(可能性2)「届けた」が可能形なので、ふさわしいと思った。→目標1

(可能性3) どちらが自動詞でどちらが他動詞か分からなかった。→目標1

・自動詞、他動詞の指導で、目標1と目標2のどちらを目指すのか。 (例)正しい方を選んでください。

自宅に()書類を持って来てください。

(1)届いた(自動詞)(2)届けた(他動詞)

→指導したいのが目標2なら、学習者が目標1(自動詞・他動詞の区別)で 迷わないように、選択肢に情報を入れるといった手を打っておくべき。

自動詞、他動詞は文法項目であると同時に語彙項目である。

語彙習得のおける「概念の獲得」(今井・針生2007) 似た語と意味の違いが分かり、 状況に合わせて使用できるように、 それぞれの語を関係づけて ↓

語彙体系に取り込む

エンジンが エンジンを 学校まで20分 ?学校まで20分 かかる → かける 音楽が 音楽を ?目覚ましが 目覚ましを ?2に3が 2に3を

→自動詞、他動詞がどんな文でも常に対応するわけではない。

自動詞、他動詞の使い分けだけではなく、他の動詞との使い分けが問題になる。

中石(2017b) 【対象】英語母語日本語学習者(中級)38名 【方法】絵を見て思いついた日本語の動詞を記述



「押す」19名

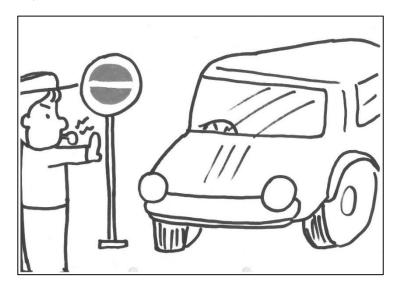
The man push the rock off the cliff. 男の人が岩を落とす。

5. まとめ 難しさ助長! ありがちミステイク

5. まとめ

: 難しさ助長! ありがちミステイク

- 絵カードの扱い
 - ・ 絵カード選定ミス(意味1と意味2の混同)
 - ・絵カードの、どの部分を指すか説明しない。
- ・自動詞の意味の勘違い
 - 自動詞=自然現象だと説明したままだ。
- ペアが揃っているか確認しない
 - 自動詞、他動詞の区別を学習者がどう判断しているか聞かない
 - 自動詞、他動詞の両方を知っているか聞かない。
- 語の扱い
 - 絵カードで表わしやすい語のみ扱う。
 - 定番の語しか扱わない。



5. まとめ

- ・日本語の自動詞、他動詞習得ルート
- → 自動詞・他動詞全般に進むのではなく、ペア毎に進む。
- ・ルートに適した指導方法
- →誤用があった場合は、以下を確認する。
 - (1) 自動詞、他動詞の両方を知っているか
 - (2) 自動詞、他動詞の区別が合っているか
 - (3) 他の形式(例:可能形)と誤解していないか

6. 今後の展望: 教材化

教材を紹介

・日本語の自動詞・他動詞学習アイテム(スマートフォン・タブレット アプリ) →無料です。中石HPからお問い合わせください。

<u>http://yuko-nakaishi.net/mail/index.html</u> (HP問い合わせフォーム)

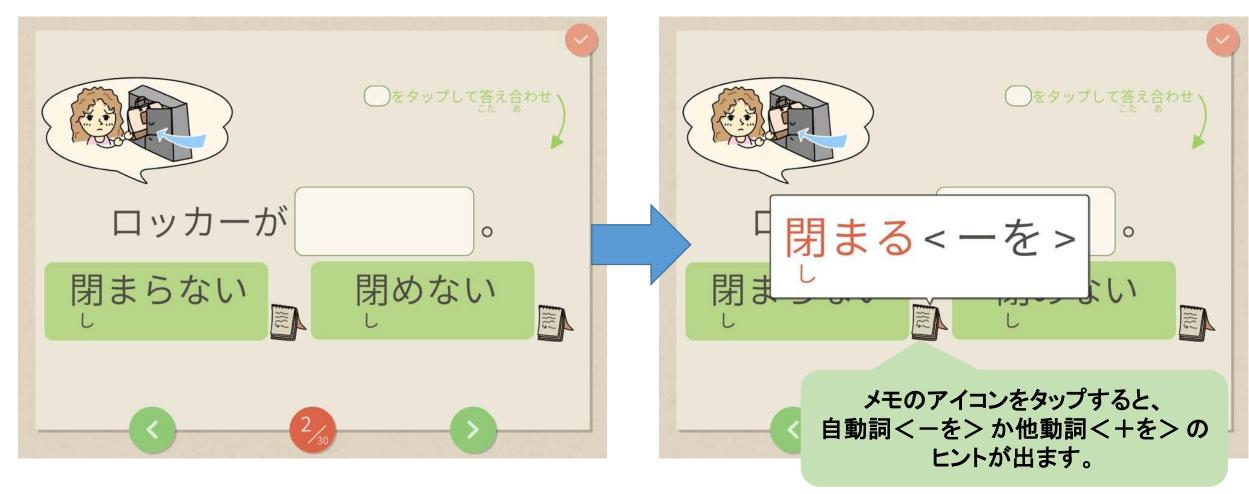
・日本語の自動詞・他動詞学習サイト(インターネット)

http://yuko-nakaishi.net/quiz/quiz2.html (クイズ2)

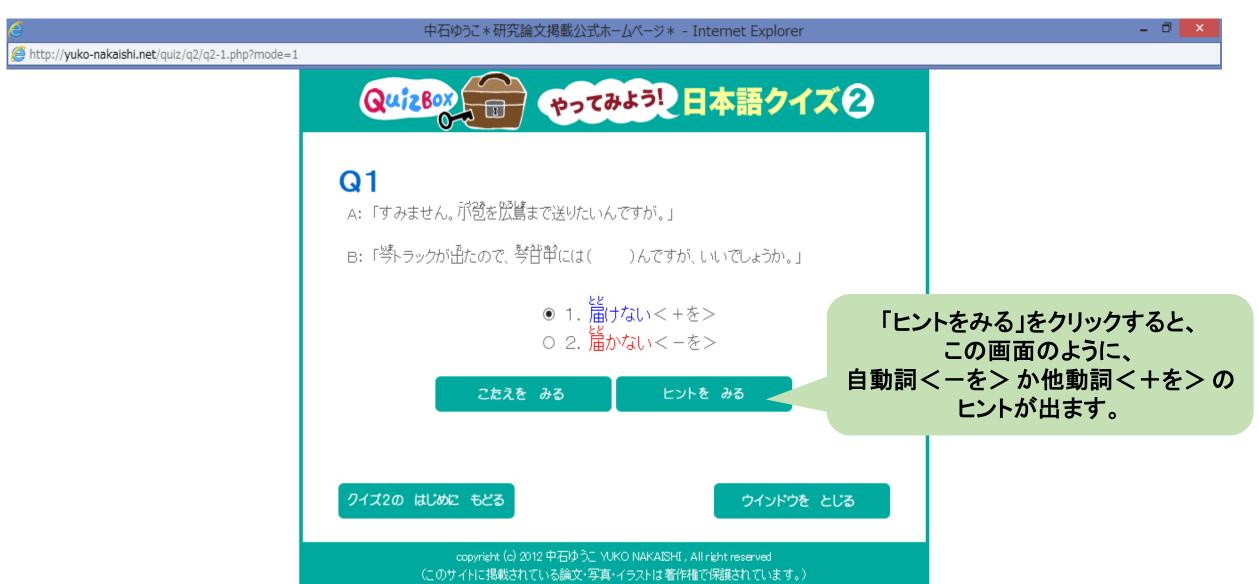
http://yuko-nakaishi.net/quiz/quiz3.html (クイズ3)

日本語の自動詞・他動詞学習アイテム語学学習アプリ「フィンガーボード」で動きます。





日本語の自動詞・他動詞学習サイトhttp://yuko-nakaishi.net/quiz/q2/



引用文献(※赤字は予稿集にない追加分)

- 池上嘉彦 (1981) 『「する」と「なる」の言語学』 大修館書店
- 伊藤秀明(2012)「学習者は『対のある自他動詞』をどのように使っているか―中国人日本語学習者の中級から上級に注目して―」『国際日本研究』4, pp.43-52
- 小林典子(1996) 「相対自動詞による結果・状態の表現一日本語学習者 の習得状況一」『文藝言語研究言語篇』29号, pp. 41-56
- ・小林典子・直井恵理子(1996)「相対自・他動詞の習得は可能か―スペイン語話者の場合―」『筑波大学留学生センター日本語教育論集』11, pp.83-98
- ・小林典子(2001)「第8章効果的な練習方法—うまく習得してもらうには工夫がいる」野田尚史・迫田久美子・渋谷勝己・小林典子『日本語学習者の文法習得』大修館書店

引用文献

- ・ 影山太郎 (1996) 『動詞意味論-言語と認知の 接点-』 くろしお出版
- 佐久間鼎(1966))『現代日本語の表現と語法(増補版)』厚生閣(1983 くろしお出版より復刊)
- 杉村泰(2013) 中国語話者における日本語の有対動詞の自動詞・他動 詞・受身の選択について -人為的事態の場合- 『日本語/日本語教育 研究』4, pp. 21-38
- ・都築順子(2001)「『このカバン, たくさん物がはいれそうだね。』の誤用に 関する一考察」平成13年度第1回日本語教育学会研究発表会発表資料

引用文献

- 中石ゆうこ(2005a)『対のある自動詞・他動詞に関する第二言語習得研究 一動詞対使用の不均衡性から一』(未公刊)広島大学大学院教育学研究 科博士学位論文
- 中石ゆうこ(2005b)「対のある自動詞・他動詞の第二言語習得研究―『つくーつける』、『きまる―きめる』、『かわる―かえる』の使用状況をもとに―」
 『日本語教育』124号、pp.23-32.
- ・中石ゆうこ(2010)「日本語学習者にとって『まぎらわしい』形態の他動詞ー中国語母語学習者のeru他動詞と可能形との混同からー」日本語教育学会2010年度秋季大会
- ・中石ゆうこ(2017a)「日本語学習における対のある自動詞・他動詞の色分けの効果」『県立広島大学人間文化学部紀要』12, pp. 103-111.

引用文献

- 中石ゆうこ(2017b)「「対のある自動詞・他動詞を絵カードで指導する時の問題点—英語を母語とする日本語学習者への動詞産出調査の結果から ―」『別府大学日本語教育研究』7, pp. 3-11.
- ・守屋三千代(1994)「日本語の自動詞・他動詞の選択条件—習得状況の 分析を参考に—」『講座日本語教育』29, pp.151-165.
- ・吉川千鶴子(1995)『日英比較動詞の文法』くろしお出版
- Shirai, Y. & Luk, Z. P. (2012) Transitive Alternation in Second Language Acquisition. NINJAL International Symposium on Valency Classes and Alternations in Japanese. National Institute for Japanese Language and Linguistics, Tokyo, Japan.

参考資料

- ・足立章子・梅田康子・亀田仁・斎藤伸子・斉藤祐美・鶴田優(2004)『絵で導入・絵で学習』凡人社
- ・猪野真理枝・佐野洋(2011)『英作文なんかこわくない― 日本語の発想で マスターする英文ライティング』東京外国語大学出版会
- ・寺村秀夫(1990)『外国人学習者の日本語誤用例文集』(文部省科学研究費による特別推進研究「日本語の普遍性と個別性に関する理論的及び実証的研究」分担研究「外国人学習者の日本語誤用例の収集,整理及び分析」資料,1985-1989年度研究代表者井上和子)
- 文化外国語専門学校(2000)『新文化初級日本語II』文化外国語専門学校
- みんなの教材サイト https://minnanokyozai.jp/kyozai/home/ja/render.do;jsessionid=FC326B9 98EE449DAF1944B2218A6A58C
- フィンガーボード http://fingerboard-app.com/app.html